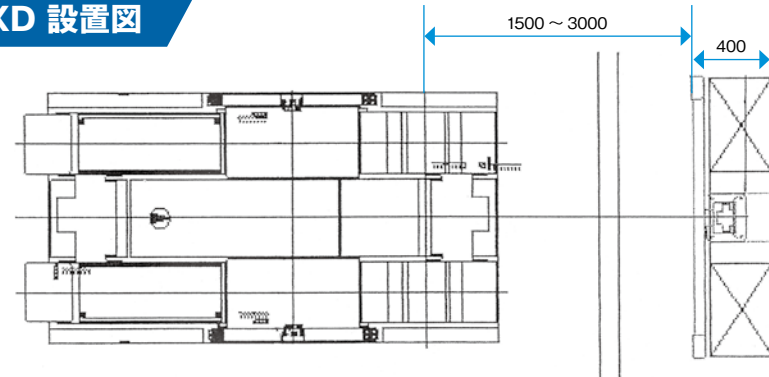


OPTION

必要数:2枚	必要数:4個	必要数:2組(2枚/組)	必要数:1組(2枚/組)	必要数:2個
932501210	1683391224	932401016	1690701052	932401011
メカニカルターンテーブル(アロイ) (※1)	フィラーバー (アロイターンテーブル専用) (※1)	乗込み台 (※3)	ターンテーブル用ランプキット (※3)	スライディングプレート ロング (※3)
		■ 組み合わせ例 (・メカニカルターンテーブル ・フィラーバー) (・乗込み台 ・ターンテーブル用ランプキット)		
GL-STDC-XD	GL-AWC-2	※1: ターンテーブルとフィラーバーはセットで使います。標準構成品には含まれていません。 ※2: アルミホイールクランプはスタンダードクランプをアルミホイールに使用する場合にセットで使います。 ※3: テスターを床置きで使用する時に必要です。 ※ 赤枠は床上測定に必要なオプションになります。		
スタンダードクランプキット (※2)	アルミホイールクランプ (※2)			



GL-680XD 設置図

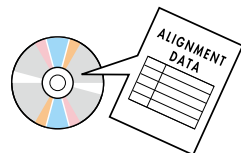


ホイールアライメント測定用サービス機器のご紹介

アライメント測定調整に最適なワークステージリフトです。

**4輪アライメント計測用
ワークステージXシリーズ**
型式: WSX-130シリーズ

**WSX用
後輪用フローティングプレート**
型式: WSX-FP



アライメント基準値データ

毎年3月頃までに発表された基準値データをCDにて供給致します。



新型車アライメントデータサポート

「アライメント基準値データ」または「アライメントデータブック(国産車用)」をお買い上げの場合、次回のデータ発売までの期間、インターネットで新型車のデータ供給をお受け頂けます。

⚠ 注意: 一部新型車両のデータ供給が間合わない場合があります。



安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。



BANZAI 株式会社 バンザイ

本 社 〒105-8580 港区芝2-31-19 ☎03(3769)6880
 営 業 部 〒108-0023 港区芝浦4-16-23 AQUACITY芝浦8階 ☎03(3769)6881
 海外販売部 〒108-0023 港区芝浦4-16-23 AQUACITY芝浦8階 ☎03(3769)6894
 札幌支店 〒063-0801 札幌市西区24軒1条7-3-10 ☎011(621)4171
 仙台支店 〒983-0005 仙台市宮城野区福室2-8-21 ☎022(258)0221
 関東支店 〒364-0011 埼玉県北本市朝日4-553 ☎048(590)3700
 東京支店 〒108-0023 港区芝浦4-16-23 AQUACITY芝浦8階 ☎03(3769)6840
 名古屋支店 〒464-0852 名古屋市中千種区青柳町6-26 ☎052(732)2600
 大阪支店 〒577-0012 東大阪市長田東3-3-11 ☎06(6744)1041
 広島支店 〒733-0035 広島市西区南観音2-7-10 ☎082(233)3201
 福岡支店 〒812-0893 福岡市博多区郡司5-3-15 ☎092(411)1261

● 営業所
 旭川・青森・秋田・盛岡・郡山・山形
 新潟・長野・前橋・宇都宮・水戸・埼玉
 千葉・横浜・静岡・多摩・北陸・三重
 京都・神戸・高松
 ● 出張所
 帯広・函館・富山・松山・岡山
 山陰・山口・長崎・大分・熊本

http://www.banzai.co.jp
 E-mail: eigo@banzai.co.jp

※ 改良のため予告なく型式および仕様を変更することがあります。
 ※ 本カタログの商品写真は印刷のため、実際の商品の色と異なる場合があります。

●販売店

トータル診断に最適な、
多彩な測定・調整モードを搭載！

ターゲット変更により作業性アップ！

場所を選ばない設置方法！

エーミング作業に向けたアライメントサービス

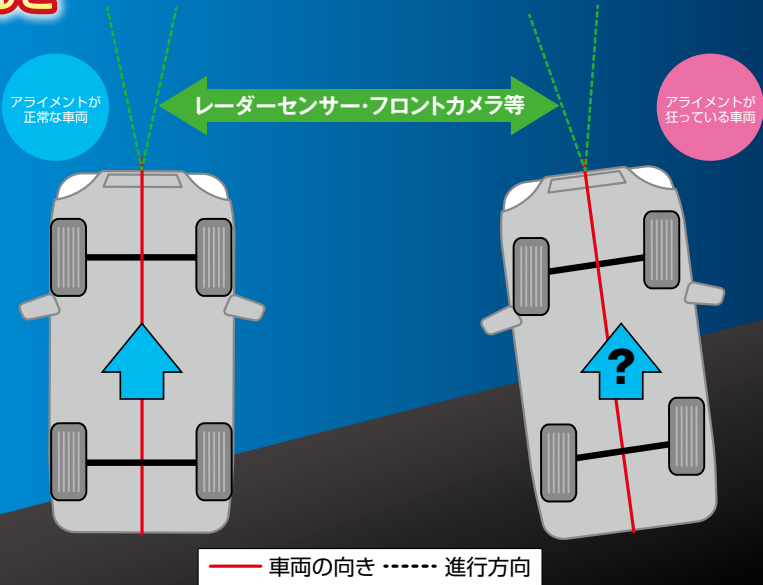
近年、横滑り防止装置を始めとする車両の安全制御は、車線逸脱防止機能や前方車両追突防止機能等が追加され、先進安全車両(ASV)として進化をしております。この車線逸脱防止機能や前方車両追突防止機能に使用されている各種センサーは、一部の外国車を除きヘッドライトと同様に車体の中心を基準に調整を行い、前方の車両や車線を認識し安全に走行出来るよう車両を制御しています。しかしこの先進安全車両も、車体の中心を基準として調整を

行っているため、事故や車両の経年劣化によりホイールアライメントが狂って車両がカニ走り(ドッグラン)をしてしまうと、車体の中心と車両の進行方向が狂ってしまい、センサーが車両の進行方向の対象物を検出出来なくなり、制御の誤動作や事故発生の原因となります。この制御の誤動作や事故発生の原因を排除する為には、車体の中心と車両の進行方向を合わせる必要があり、車両の進行方向を調整するホイールアライメント測定・調整は先進安全車両での必須の作業となります。

ホイールアライメントが狂っていると

ホイールアライメントが狂っている車両の場合、車両制御が正常でも車両の向きと進行方向が異なる為、制御がおかしくなる可能性があります。最近の車両は、エンジンやミッション・ABSの制御だけではなく、車両の進行方向や動作(直進走行か曲がっているか)・場所(平坦か坂道か)タイヤのスリップの有無・ハンドル操作等を判断して走行しています。

車両のホイールアライメントが狂っていると、車両が走行状態を正確に判断出来なくなり走行不安定や不具合が発生する可能性があります。



アライメント診断がさらに高精度に進化します

- トータル診断に最適な、多彩な測定・調整モードを搭載!
- ターゲット変更により作業性アップ!
- 場所を選ばない設置方法!



GL-680XD 仕様

型 式		GL-680XD-LFT	GL-680XD-SP	GL-680XD-PL31	GL-680XD-PL34
対象車種		軽四輪～普通乗用車			
適応タイヤ外径		490mm～990mm			
ターンテーブル耐荷重		1000kg			
本体寸法 (W×D×H)	キャビネット	1140×830×1570mm			
	カメラユニット	2800×750×2800mm	2800×300×1600～2100mm	2800×400×990～1420mm	2800×400×1100～1610mm
本体重量	キャビネット	約150kg(ターゲット・付属品含む)			
	カメラユニット	約180kg	約90kg	約250kg	約250kg
電 源	キャビネット	AC100V 50/60Hz 0.5kw			
PC関係	OS	Windows			
	モニタ	21.5インチワイドカラー液晶			
	プリンタ	カラーインクジェットプリンタ			

※:使用するリフトによって、一部測定出来ない車種があります。

最先端のアライメント 診断テクノロジー

ターゲットの取り付け

ロールバック測定

切れ角測定

測定時間
約**5分**で終了の
スピード測定

スピーディに扱いやすく

- ☐ 測定時間は約 5 分のスピード測定
- ☐ トー・キャンバーのみのクイック測定なら、車両を前後に合計 30° 動かすだけ
- ☐ ターゲットはタイヤクランプによる簡単装着
- ☐ カメラユニットの昇降は、キーボードで操作可能 (LFT) (PL31・34 は有線リモコン)

POINT

光学式アライメントテスター

ジオライナー680XDは光学式アライメントテスターなので、タイヤに取付けたターゲット(反射板)をカメラユニットで計測してアライメント測定をします。タイヤの面振れやクランプ取付け誤差を補正するランナウト補正は、車両を前後に動かして行うローリング補正になり、車輛移動距離は前後に合計30°と非常に短い距離で補正が完了します。



POINT

カメラユニット

カメラユニットは左右が連結され車輛前方に設置しますが、設置位置がフロントターゲットから1.5mへと省スペースの為、カメラユニットが工場設備の邪魔になり難くなりました。カメラユニットの設置方法は、ストールレイアウトやお客様の使用方法に合わせて、カメラ位置固定式(作業位置固定)・カメラユニット上下昇降式・カメラユニット吊下げ式(作業位置選択式)から選択頂けます。



POINT

測定モードのカスタム可能

GL-680XDは、ユーザーの要望に応じて、測定・調整の項目・手順を自由にカスタマイズ可能になります。カスタマイズした項目は保存し、来店されるお客様のニーズに合わせて、トー・キャンバーのみのクイック測定や不具合診断時の全項目測定等、状況に合わせて使い分ける事も可能です。

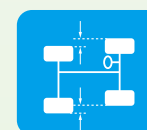


POINT

豊富な測定・調整モードで不具合診断をサポート

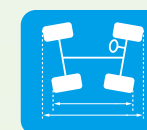
GL-680XDは、車輛の走行不安定等の不具合診断では重要でありながら、通常のアライメントテスターでは測定が行えないキングピンオフセットやアッカーマン変化等の測定が行え、不具合診断に非常に効果的です。

通常測定で8センサー式と同等の測定項目があります。



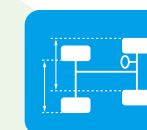
サイドオフセット

左前輪・左後輪および右前輪・右後輪各々の左右のずれをいいます。



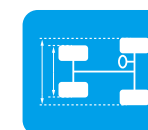
ホイールベース左右差

右ホイールベースと左ホイールベースの差をいいます。



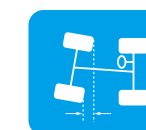
アクスルオフセット

フロントアクスルとリアアクスルの左右のずれをいいます。



トレッド幅差

前トレッドと後トレッドの差をいいます。



リヤホイールセットバック

スラストラインに対して後輪左右タイヤの前後のずれをいいます。

クランプ固定時 ホイールにキズを付けません

POINT

タイヤクランプ

クランプ可能タイヤ外径
490mm~990mm

クランプの3本の爪によりタイヤを抱きかかえるようにホイールを固定する為、ホイールに一切接触せずにクランプ・ターゲットを固定するので、ホイール径に左右されずまたホイールに一切キズを付けません。
またタイヤクランプの爪部は伸縮式になっているので、軽自動車～RVまでクランプの部品を交換する事無くクランプが行えます。

視覚的で分かりやすく 簡単に操作ができます

POINT

ソフトウェア

GL-680XDの画面表示・操作方法は、アイコンと日本語表示により非常に分かりやすくなり、新しく作業をされるユーザーでも簡単に操作を行う事が出来ます。



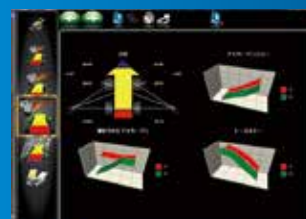
ランナウト

画面の矢印指示に従い車両を前後移動するだけで、簡単にロールバック補正が完了します。



測定結果

車両の測定結果は、分かり易いグラフィック表示で画面に表示されます。



診断(アッカーマン)

プロアッカーマン測定を活用する事で、足廻りのナックル・ボールジョイント等の不具合診断が行えます。



レポート印刷画面

提出するお客様に合わせて、リスト表示やグラフィック表示など、色々な表示で結果印字が行えます。



標準構成品



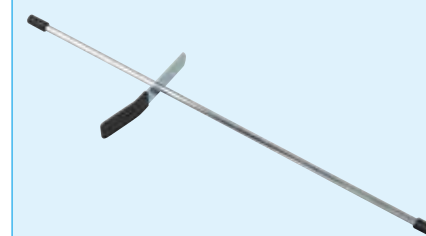
本体
(PCモジュールキャビネット・液晶モニター・カラーインクジェットプリンター)



型式により:各1式

※写真はカメラユニット上下昇降式(LFT)

カメラユニット+固定装置
カメラユニット固定式(SP)
カメラユニット上下昇降式(LFT)
カメラユニット上下昇降式天井吊下げ装置 設置高さ3.1m(PL31)
カメラユニット上下昇降式天井吊下げ装置 設置高さ3.4m(PL34)



数量:1

ブレーキディプレッサー



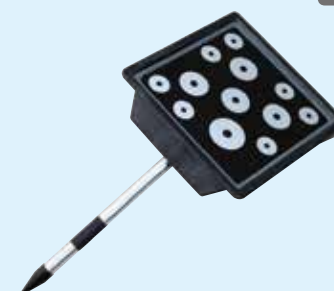
数量:1

ステアリングホルダー



数量:4

タイヤクランプ



数量:1

車高ターゲット



数量:2個1セット

車輪止め



数量:1

操作リモコン

※GL-680XDシリーズにターンテーブル及びフィラーバーは付属していません。
ターンテーブル及びフィラーバーが必要な場合は、オプションの【メカニカルターンテーブル(932501210)／フィラーバー(1683391224)】のご購入をお願い致します。